

## 5 軟式野球

- 1 期 日 令和5年9月16日(土) 各球場でブロック戦  
9月17日(日) 城南スタジアムで決勝トーナメント  
予備日 9月18日(月) 城南スタジアム
- 2 会 場 城南スタジアム(0763-62-0047) 小矢部野球場(0766-69-8504)
- 3 競技役員 委員長 吉田 圭吾(般若)  
運営主任 徳田 凌(庄西)  
審判 南砺市野球協会、小矢部野球連盟の審判部の皆さん  
会場責任者 城南スタジアム -16日 徳田 凌(庄西)17日 前田将司(井波)  
小矢部野球場 -藤田 雅俊(大谷)  
救護係 城南スタジアム -田村 数枝(城端)  
小矢部野球場 -花島 杏菜(津沢)

### 4 競技方法及びルール

2023年公認野球規則、競技者必携2023に基づいて行う。特に、下記内容に留意する。

- ①投手の投球制限を適用し、1人の投手は1日100球までとし、1週間の投球数は350球までとする。試合中に100球に到達した場合は、その打者が打撃を完了するまで投球できる。
- ②1時間40分以内の時間制限を適用する。次の表裏の攻撃で、時間制限を超えると予想される場合は、予想される回を最終回とする。なお、同点の場合は、タイブレーク方式を適用する。タイブレークは継続打順で無死1、2塁から始める。10回を完了して決着しない場合は抽選制度を適用する。時間に余裕のある場合でも、7回からタイブレーク方式を適用する。※Bブロックではタイブレークを行わない。
- ③点差によるコールドゲームは、5回以降7点差以上とし、決勝戦も適用する。
- ④シートノックは7分以内とする。
- ⑤Bブロックにおける順位決定は、日本野球連盟の「リーグ戦における順位決定に関する取扱要領」を参考にする。

(参考) 日本野球連盟「リーグ戦における順位決定に関する取扱要領」より抜粋

3チームの勝敗が並んでいる場合、リーグ戦の全試合の成績を対象とし、以下の順で順位を決する。

- ① 別に定めるポイント制によるポイントが多いチームが上位 (別紙)
- ② 総失点が小さいチームを上位
- ③ 得失点率差が大きいチームを上位
- ④ チーム自責点率が小さいチームを上位
- ⑤ チーム打率が高いチームを上位
- ⑥ 抽選(コイントス)

※ 定義(小数点3位までとし、4位以下は切り捨てとする)

得点率 … 総得点/総攻撃イニング数

失点率 … 総失点/総守備イニング数

得失点率差 … 得点率-失点率

チーム自責点率 … 総チーム自責点/総守備イニング数

チーム打率 … 安打数/打数

5 組み合わせ (番号の若い方が1塁側ベンチ) \*Bブロックはベンチ移動を考慮する。

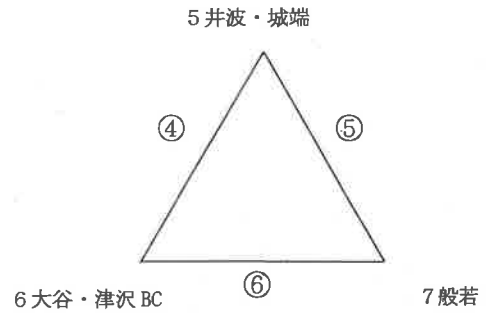
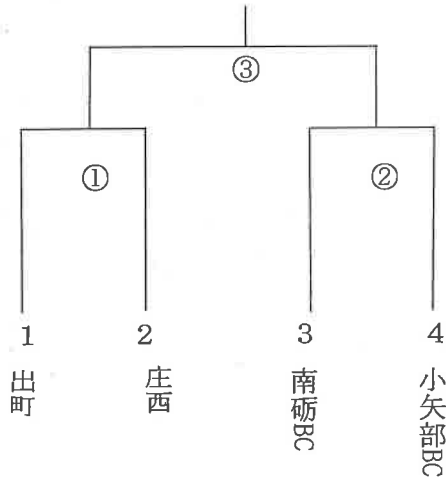
9月16日 (土) 城南スタジアム -Aブロック (3) ①、②、③

小矢部野球場 -Bブロック (3) ④、⑤、⑥

9月17日 (日) 城南スタジアム -⑦、⑧、⑨

(第1試合は9:00開始)

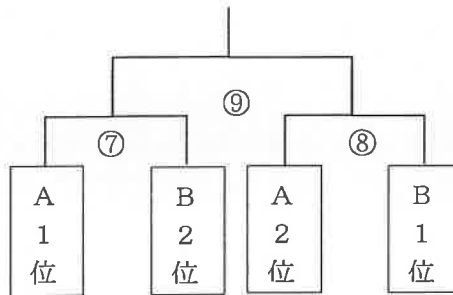
9月16日



Aブロック<城南>

Bブロック<小矢部>

9月17日 <城南>



6 その他

上位2校を県選抜大会の出場校とする。さらに次年度の地区選手権大会のシード校とする。